

山梨県立ろう学校第1回学校運営協議会 協議結果等について

日時：令和7年4月23日（水） 14：00～15：30

場所：山梨県立ろう学校 文化交流会館 交流ホール

<次第>

- 1 開会の言葉
- 2 委嘱状交付
- 3 学校長あいさつ
- 4 委員紹介（自己紹介）
- 5 運営等に関する要綱について
- 6 会長・副会長選出（互選）
- 7 会長・副会長あいさつ
- 8 議事 <議長：副会長>
 - （1）令和7年度学校運営基本方針について（校長）
 - （2）令和7年度学校評価について（教頭）
 - （3）その他
- 9 連絡事項
 - （1）令和7年度年間行事予定について（教務係）
 - （2）進路指導の取組みについて（進路指導係）
 - （3）支援教育部の活動概要について（支援教育部）
 - （4）今後の予定 10月23日（木）10：00～第2回 学校運営協議会
2月25日（水）14：00～第3回 学校運営協議会
- 10 意見・懇談
- 11 閉会の言葉

<会長・副会長選出について>

- ・互選により今年度の会長を永田委員、副会長を雨宮委員に決定。

<議事>

- （1）令和7年度学校運営基本方針について

○学校より説明 → 承認

○質問等

- ・来年度は在籍が少なくなる予想とのことだが状況は。

→高等部卒業生が3名であるが、乳幼児の教育相談で幼稚部を希望するお子

さんの入学が少ないことが考えられる。

- ・教職員数の中学部 5 名、高等部 3 名だが工夫していることがあるのか。コーヒー販売を外部で行うことはどうか。(桑の家では、月に何回か販売カーで販売をしている。一緒に販売するのはどうか)
→中高等部として係分担を行っている。学部運営などは中学部、高等部で行っている。
→コーヒー販売を通じて、外部との交流があると良い。検討させていただきたい。
- ・ろう学校として積み上げてきた専門性を大きい視野で広めていく必要がある。大学でも学園祭などで大学生とコーヒー販売ができるので検討していただきたい。
- ・手話に興味を持っている人がいる。ろう学校の生徒が催しに来てくれると良い。先輩たちとの交流ができると良い。しかし、引率などで先生方の働き方改革に反することが懸念される。中学部と春日居中との交流（発表）が素晴らしかった。
→イベントがありましたら声をかけていただけるとありがたい。

(2) 令和 7 年度学校評価について

○学校より説明

○質問等

- ・個別の指導計画、言語発達面や発達段階等の実態把握をどのようにしているのか。アセスメントが大切である。保護者と話をして作成しているのか。重複生の実態把握はどのようにしているのか。
→聴力測定、検定試験、定期テスト等を行っている。
- ・進路についての情報がほしい。
→進路学習を通して、本人が選択できるようにしていきたい。
- ・手話通訳をしていて感じることは、聴覚障害者の方々は、言葉の裏にある心理面を察する（読み取る）ことが難しいということ。また、それがトラブルの原因となることが多い。そういった部分はどこで学べるのか。そのような学習ができるとよい。
→まさに、ろう学校の専門性である。時間をかけて説明をすることを心掛けている。時間がかかると思うが、丁寧に対応し、社会に開かれたことを提供していきたい。協力をいただきたい。
→自分から聞く、どうすればよいか自分で考えることが必要である。
- ・言語面での子供たちのアセスメントをしていること、絵日記や日記の指導などを行っていることを学校評価に記載する。心理面での関わりについて、学校

生活全般で指導していくことも記載してはどうか。

⇒以上の意見から、学校評価項目の文言を整理し、提案、了承された。

(3) その他 → 特になし

<連絡事項>

- (1) 令和7年度年間行事予定について(教務係)
- (2) 進路指導の取組みについて(進路指導係)
- (3) 支援教育部の活動概要について(支援教育部)
- (4) 今後の予定 10月23日(木) 10:00～第2回 学校運営協議会
2月25日(水) 14:00～第3回 学校運営協議会

<意見・懇談>

- ・時間の関係で割愛。